倉口覆布の布地(化学繊維に限る)の型式承認試験基準

試 験 方 法				判 定 基 準			考
1		外観検査	1				
	1	材料及び構造(原糸、密度、織り方)を仕様書と照合確認する。		1	仕様書どおりであること。		
2		重量計測	2				
	1	250mm×250mm の試験片 3 個を採取し、1 ㎡当たりの重量を算出する。		1	甲種: 400gr 以上であること。 乙種: 300gr 以上であること。		
3		引張試験	3				
	1	幅 30mm 長さ 350mm の試験片を経緯方向にそれぞれ 5 個採取し、つかみ間隔 200mm として毎分 200mm の速度で引張り破断強さ及び伸び率を測定する。		1	破断強さ: 甲種:150 kg以上であること。 乙種:120 kg以上であること。		
4		湿潤引張り強さ試験	4				
	1	3 の試験と同様の試験片 5 個を淡水中に 24 時間浸漬した 後、引張り試験を行う。		1	破断強さ: 甲種:120 kg 以上であること。 乙種:100 kg 以上であること。		
5		温度試験	5				

1 耐寒試験

試験片を-30℃の恒温槽内に 48 時間放置した後取出し、 直ちに折り重ねてひび割れの有無を調べる。さらに 3. の試験と同形、同数の試験片の引張り試験を行う。

2 耐熱試験

試験片を 66℃の恒温槽内に 48 時間放置した後取出し、直 ちに折り重ねて粘着の有無を調べる。

さらに、3.の試験と同形、同数の試験片の引張試験を行う。

1 粘着ひび割れがないこと。

破断強さ:

甲種:120 kg以上であること。

乙種:100 kg以上であること。

2 粘着がないこと。

破断強さ

甲種:120 kg以上であること。

乙種:100 kg以上であること。